

慶雲寺報

◎檀信徒の皆様へ

寺報をお届けします

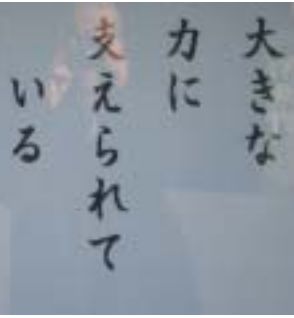
お寺の様子、お寺であった出来事、これからの行事案内等をこの「寺報」に載せてお届けいたします。

お寺と檀信徒各家を結ぶパイプになるよう、徐々に紙面を充実させたいと考えております

副住職 合 掌

◎伝道掲示板から

「自分らしく」そして「自分だけの」がキーワードになっている、個人が尊重される現代であります。そうであるがゆえに、一歩踏みちがえらと



「自分さえ良ければよい」そして「自分ひとりでもできる」という錯覚に陥ってしまう危険も含んでいます。ですが私達は、見えな

手にする物を作り運んでくれた方、命をつないでくださったご先祖さま、支えてくれるご家族、感謝の気持ちを持って今日の一日を過ごしましょう。

新年行事が厳修されました

* 除夜の鐘／元朝参り

大晦日から元旦の午前0時にかけて除夜の鐘。そして菩提寺の本尊様への初詣。近隣のお檀家さん数名が参列されました。凜とした空気の中、本尊様の前で参列した方の「家内安全・心願成就・諸縁吉祥」を願い法要が営まれました。

法要後は客殿にて甘酒を飲みながらしばし歓談。住職より申年の年頭にちなんだお話がありました。年が改まると同時にお参りされた方々は、身も心も新たな気持ちになられたことと思います。今年ご参列できなかった方は、どうぞ来年ご参加ください。

* 三ヶ日 祈 禱

正月三ヶ日の間、朝課（ちょうか：朝のお勤めの意）に引き続き約一時間、皆様にお配りした御札のご祈禱を副住職が勤めました



* 御札納め／年賀参り

例年行われている御札納め／年始受けの法要が、去る一月十六日営まれました。冬晴れの青空に恵まれ、多くのお檀家さんが、昨年の御札を手にお参りに来られました。中には、仕事を半日休んで駆けつける方、遠方から自転車でお越しになった方もおられました。

参列者は、年頭の願いを込めて合掌し、一人一人銘々に、導師様から【大般若理趣分経】の法風を分けていただきました。

◎行事のぐし案内

* 栃木県宗務所主催 演劇

「釈迦内 柩唄」

日時 二月二十七日（金） 午前十時開演
場所 栃木県総合文化センターサブホール（県庁前）
入 場 無 料

焼場家族（オンボ）に生まれた娘「ふじ子」を主人公とした、水上勉原作の物語。その仕事ゆえに忌み嫌われ蔑まれる家族。その家族の深い絆と愛情をもとに、わけへだてなき人間へのやさしさが描かれた作品。

* 3/6「お坊さんといっしょ」

～ごとも一日坐禅会

栃木県青少年教化員が主催し、小学生向けの坐禅会を左記のとおり開催いたします。

- ・ 日時 三月六日（土）九時～十五時
- ・ 場所 宇都宮市祥雲寺（昭和小学校向かい）
- ・ 対象 小学生（小学生ならどなたでも可）
- ・ 費用 五百円（昼食・保険料含む）

心静かに坐禅にチャレンジし、昼食は《僧侶手作り》のものを礼儀正しくいただきます。鐘や木魚の体験、僧侶演じる紙芝居などレクリエーションも用意されています。

この企画には、副住職も教化員の一人として、携わっております。参加を希望される方は、お寺までご連絡ください。